

令和7年度 神奈川県

神奈川地区

幼保小教育交流事業活動報告

活動テーマ

**「みんなで育てよう
神奈川区の子どもたち」**

活動テーマについて

架け橋プログラムやスタートカリキュラムを大切に幼保小の連携を深め、子ども一人ひとりが安心して活動できるよう支援する。

交流事業対象の園・校数

- 幼稚園 11園
- 保育園 70園
- 認定こども園 2園
- 小学校 18校

※分園を含む数

年間活動報告

- ・ **総会 園長、小学校長、園や学校の担当者会議**
18ブロックでの全体交流「架け橋プログラムについて」とブロックごとの年間計画と授業公開日の確認
- ・ **「健やか子育て講演会」演題**
「子どもの主体性を伸ばすかかわり方とは？」
～傾聴することにより、子どもの本音や可能性を引き出す～
- ・ **幼保小連携で利用できる本を2冊選定し、各小学校へ配付**

活動報告① 総会・園長校長会等

神奈川区幼保小連携 園長・校長・担当者会

日時:令和7年6月16日15:30~

会場:西寺尾第二小学校 司会:大口台小学校校長先生

- ①実行委員長挨拶・・・西寺尾第二小学校校長先生
- ②「架け橋プログラム」について・・・横浜市こども青少年局保育・教育部 保育・教育支援課 幼保小連携担当課長様より説明
- ③神奈川区幼保小連携事業全体の年間計画について・・・大口台小学校校長先生
- ④各地区担当者顔合わせ
 - ・自己紹介
 - ・年間計画と授業公開日の確認

活動報告② 「健やか子育て講演会」

テーマ「子どもの主体性を伸ばすかかわり方とは？」
～傾聴することにより、子どもの本音や可能性を引き出す～

日時:令和7年12月15日15:30～

会場:西寺尾第二小学校 司会:大口台小学校校長先生

①実行委員長挨拶・・・西寺尾第二小学校校長先生

②講師紹介 一般社団法人 シーズ グロース コーチング
代表理事様

③ご講演

④質疑応答

⑤お礼の言葉・閉会の言葉・・・羽沢幼稚園園長先生

西寺尾小ブロックの交流

横浜市立西寺尾小学校・ひびき保育園・神ノ木保育園・西寺尾保育園
ブライイト保育園横浜松見町・グローバルキッズ大口園・京浜横浜幼稚園

令和7年度の交流について



①児童と園児がつながる にこにこ交流

ブロックの保育園や幼稚園に呼びかけ、一緒に活動できる場を設定しました。初めての交流は、運動会のダンスや玉入れなどを園の友達に披露することから始めました。次は、1クラス1園でペアを組み、校内作品展に展示している自分の作品を紹介したり、お互いのことを知る質問会などを行ったりしました。今後は、園児が希望していた冬のあそびを一緒に楽しめたらと考えています。また、「1年生の生活」を教える会を企画し、安心して小学校に入学してこられるようにしたいと思っています。年長児と交流することで、1年生も「自分たちが、2年生になるんだ」という自覚が少しずつ芽生えているようです。

②新入学児童についての情報交換

新年度の学級編制に向けて、小学校職員と園職員とで年長児についての情報交換を行っています。

来年度も連携しながら、継続的に交流できるような関係をつくっていきたいです。

中丸小学校ブロックの交流

<交流保育園> あおぞら保育園・あおぞら第2保育園・Gakkenほいくえん片倉・こころキッズ

授業参観 5月7日(水)

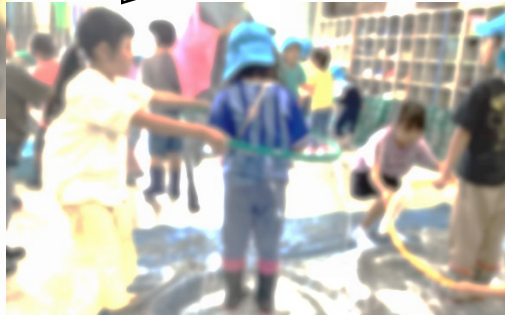
こころキッズの先生2名が来校し、1年生の学習や給食準備の様子を参観しました、1年生と6年生のペア学年交流の様子も参観していただきました。

生活科 シャボン玉研究所 10月1日(水)

こころキッズの年長さんと一緒にシャボン玉遊びを楽しみました。あいにくの天気のため、校庭ではできませんでしたが、昇降口で思い思いにシャボン玉遊びを楽しみました。

大きなシャボン玉
の中に
入れてあげるね

泡がいっぱい!
一緒に遊ぶと
楽しいね



生活科 秋探し 10月9日(木)

岸根公園遠足であおぞら保育園の年長さんと一緒にどんぐりや落ち葉などの秋探しをしました。秋探しだけでなく、ゲームや紙飛行機大会をして楽しく遊びました。

生活科 秋まつり 11月25日(火)

あおぞら保育園の年長さんとこころキッズの年長さんを秋祭りに招待しました。岸根公園やうさぎ山公園で見つけた秋のものを使ったお店屋さんで楽しく交流しました。



どんぐりけん玉
は楽しいよ!
やってみて

どんぐりゴマは
こうやって回すと
いいよ



今後の交流

○冬探し

- ・1月27日(火)あおぞら第2保育園(中丸小校庭)
- ・1月28日(水)Gakken保育園(うさぎ山公園)

○風遊びの会

- ・2月9日(月)Gakken保育園、こころキッズ(中丸小学校・研究授業)

○インタビュー

小学校生活で楽しみなこと、不安なことをインタビューする。

- ・2月18日(水)あおぞら第2保育園、こころキッズ(各保育園)

○小学校は楽しいよ

不安なことを解決できるように小学校生活のよさを伝える。

- ・3月9日(月)Gakken保育園

幼保小教育交流事業実践報告【浦島小ブロックの取組】

ニューライフ幼稚園
白幡保育園

第二白百合乳児保育園
グローバルキッズ子安駅前保育園

横浜孝道幼稚園

① 浦島小学校へお散歩！

園児のお散歩コースの中に浦島小学校を入れ、小学校の校庭の広さを体で感じる事ができた。園との違いに気づき、入学してから遊具で遊ぶことを楽しみにする園児が増えた。

② 避難訓練を合同実施！

大きな地震の後、津波が来た場合にどのように避難したらよいかについて、浦島小学校の避難訓練の日と同じ日に園の避難訓練をしてもらった。実際の場合の避難経路や避難場所などを知ってもらう事ができた。小学校の避難訓練と同日に実施することで、臨場感をもって参加している様子が見られた。

③ 園児&1・2年生「なかよし レインボーこうりゅうかい」実施！

小学生が、自然物を使ったお店や身近材を使ったおもちゃランドを開き園児と交流した。年下の相手に寄り添いながらルールを説明したり、話しかけたりする様子がみられた。園児も手作りのゲームを楽しんだり、秋の作品を鑑賞したりして、小学校生活への期待をふくらます事ができた。また小学生は、久しぶりの園の先生方との再会を喜んだ。自分たちの遊びを追求する様子や、園児へ優しく関わることで成長した姿を見ていただく事ができた。



幼保小交流事業の様子

青木小学校、神奈川幼稚園、小鳩保育園、うちゅうこども園たんまち、いずみ反町保育園、アイン高島台保育園、いずみ反町保育園、反町ひかり保育園、Gakken保育園反町

今年度は1年生と来年度ペア学年となる5年生との交流会を行いました。

<交流① 1年生 あきまつり>

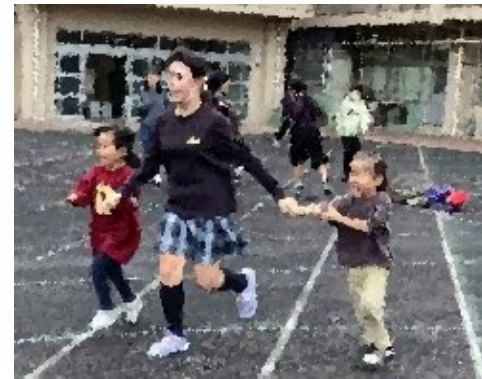
秋のもので作ったどんぐりごまや魚つり、迷路などで一緒に遊びました。1年生の子どもたちは保育園児と目線があうように少ししゃがみながら、「こうやってやるとうまく音が鳴るよ。」、「さかなの口に竿をやるとすぐに魚が釣れるよ。」などとわかりやすい言葉をかけて、互いに楽しく活動ができました。保育園児は「早く1年生になりたいな。」と4月からの新生活に期待を膨らませていました。

1年生は今回の交流会をととても楽しみにしながら、一生懸命に準備を進めてきました。交流会を終えて「とても楽しかった。また一緒に遊びたいな。」という気持ちをもつ児童が多く見られました。



<交流② 5年生 レク>

5年生とペアになって校庭で鬼遊びをしたり、どろけいをしたりしました。園児が「いつもやっているけれど楽しい。」と言いながら幼稚園や保育園よりも大きな校庭で元気よく走る姿が見られました。また、5年生からも「相手に楽しんでもらうためには、どうしたらよいかを考えることが大切だと分かった。」、「お手本になるようにしっかり準備を進めたい。」など次の交流会に向けて前向きな発言もありました。教室では保育園児がランドセルを背負ったり、総合の紙すき体験と一緒にやったりする活動もしました。初めてランドセルを背負ってみて「軽い。でも坂道を上るのは難しいな。」、「思っていたよりも重かった。」、「小学校の学習を一緒にやれて楽しかった。」、「早く小学生になりたいな。」など笑顔で話をしてくれました。2月にも交流を予定しています。



令和7年度 幼保小教育交流 子安小学校ブロック

I 交流園

ゆうゆうきっず新子安・ゆうゆうきっず横浜・聖徳保育園・グローバルキッズ新子安保育園・グローバルキッズ新子安第二保育園
太陽の子 新子安保育園・なないろきっど保育園・GENKIDS新子安保育園・きゃんばす子安台保育園・一之宮幼稚園

II 活動のねらい

<園児>小学校生活への希望と期待をもつことができる。

<1年生>自分たちから進んでかわりをもち、仲良くなることができる。

子安小のよいところ、楽しいところを伝えたり、1年間でできるようになったことを振り返ったりして、自らの成長を実感する。

III 活動の様子

①保育園の先生に子安小へ来てもらい、読み聞かせ・手遊び・9月からの交流の依頼をもらった。(7月) ※今年度新しい取り組み

②保育園生が子安小に来て、子ども同士で交流する。目的は、「仲良くなろう」(9月)

③保育園生が子安小に来て、子ども同士で交流する。目的は、「子安小のことを知ってもらおう」(11月)

7月 ようこそ！保育園の先生！



〇〇先生に久しぶりに会えてうれしい！

9月に保育園生が来るんだね。楽しみだな♪



<やっていただいたこと>
・読み聞かせ
・手遊び
・9月から行う交流の依頼

9月 わくわくなかよし大作戦(1回目)



仲良くなりたいな！

子安小へようこそ！

とっても、楽しいね♪

<活動内容>
・自己紹介
・ダンス、歌
・じゃんけん列車
・宝探し 等

11月 わくわくなかよし大作戦(2回目)

子安小のことを知ってほしいな！

こういう勉強をするんだ！楽しみ♪

いろんな部屋があるんだね！



<活動内容>
・学校探検
・教室の物の紹介
・タブレット遊び
・体育 等

V 成果と課題

<成果>

- ・7月に保育園の先生に来てもらうことで、「子どもたちの心の安定」「その後の活動への円滑な橋渡し」「スキルを学ぶ(小学校の教員側)」など、様々なメリットがあった。
- ・子ども同士が交流することで、その準備の過程の中で自分たちの成長を感じることができたり、思いやりの心を育てることができたりした。
- ・2回交流の場があることで、1回目の反省を生かすことができ、子どもたちの力をさらに高めることができた。

<課題>

- ・多くの園がいることで日程調整がとても難しかったり、小回りがきかないのでたくさんの活動をするのができなかつたりした。

神大寺小学校 ブロック 活動報告書

【1年】12月

小学校に園児を招待し、小学校生活を伝えたり、学校探検をしたりしました。

生活科「ようこそ 年長さんのかい」

神大寺小へ
ようこそ！



図工の授業で
こんなことをするよ

学校は広いよ！



今は中休みだよ
校庭で遊べるよ！

中庭には生き物がある
よ！



今年度も引き続き、1年生が保育園と関わる機会をもつことができました。

1年生は「ようこそ年長さんのかい」と題して、小学校生活の様子を伝えたり、学校探検をしたりしました。「年長さんは今どんな気持ちかな。」「楽しみもあるけど、きっとドキドキもあると思う。」などと、1年前の自分たちの気持ちも思い出しながら準備を進めました。終わった後には「年長さんが楽しんでくれてうれしかった。」「来年一緒にお勉強できるのが楽しみ。」と満足した様子でした。園児と交流することで、相手意識や小学生としての自覚など、たくさんの学びや成長がありました。保育園側からも、楽しかったという感想をいただき、お互いにとって良い交流ができたのではないかと考えております。

神奈川小ブロック

浦島保育園・かながわ保育園・白百合乳児保育園・きゃんばす東神奈川保育園・小鳩保育園・分園

・年長児の図書館利用

各園に対して学校図書館を開放し、年長児が利用できるようにした。

学校司書から読み聞かせをし、その後自由に図書館の本を読めるようにした。

年長児は読み聞かせを楽しんだり、小学校にあるたくさん本を興味深そうに眺めたりする姿があった。



・1年生と年長児の交流

1月下旬～2月上旬に、年長児と現一年生との交流を予定している。

交流では、歌やレクリエーションを通して仲を深めたり学校を案内したりする。また、国語や算数などの学習の様子を紹介したり、図工の活動を一緒に行ったりすることで、小学校への安心感を持てるようにする。

現一年生は、年長児に入学を楽しみに思ってもらいたいという思いをもって、活動の計画を立てたり、リハーサルを行ったりしている。



(昨年度の様子)

入学に向けて安心できる場になるよう、小学校と各園で連絡を取り合い、連携してすすめていく。

令和7年度 神奈川区幼保小交流 神橋小ブロック

神橋小学校 あおぞら保育園 あおぞら第2保育園 グローバルキッズ白楽園 キッズラボ白楽園
スターチャイルド白楽ナーサリー スターチャイルド岸根公園ナーサリー

▶ 1年生 幼稚園・保育園のお友達と 秋遊びをしよう



生活科の秋遊びの学習を生かして、幼稚園・保育園の年長さんを秋のおもちゃランドに招待しました。木の実や木の枝、落ち葉などを使って、迷路を作ったり、釣りをしたりとお兄さんお姉さんとして遊び方を一生懸命教えながら一緒に楽しんでいました。

年明けには1年生体験を行いました。年長さんにランドセルを背負ってもらったり、自分たちの机に実際に座ってもらったりと一生懸命教えながら取り組む姿が見られました。



▶ 5年生 学校のことを教えよう

幼稚園・保育園の年長さんに小学校のことを知ってもらうために「クイズラリー学校探検」を行いました。5年生も来年度に向けて、見通しをもちながら年長さんたちを一生懸命お世話する姿が見られました。



令和7年度 幼保小交流事業実践報告

南神大寺小学校ブロックの交流

- 1 交流園 神大寺幼稚園・神大寺保育園
- 2 時期 令和8年2月
- 3 ねらい
 - 年長児と1年生との交流を図り、上級生としての意識を高める。(1年生)
 - 学校の様子を知り、入学への意欲をもつ。(年長児)
- 4 内容
 - ミニレク
 - 校内の特別教室や施設の案内
 - 招待状(国語の学習を生かして書いたもの)
 - 歌やメダルのプレゼント



三ツ沢小学校ブロックの交流

<交流園>

三ツ沢幼稚園、アイン松本町保育園、アミー保育園三ツ沢園、フレール保育園
三ツ沢保育園、いずみ松本町保育園、スターチャイルド三ツ沢上町ナーサリー

<取組>

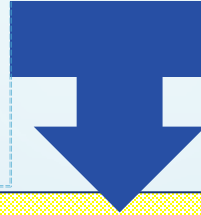
①子どもの連携

- ・園のお散歩コースに学校を入れる。
- ・年間3回、小学校に年長児を迎えて交流する場を設ける。

「わくわくなかよし会」

②交流幼稚園・保育園の幼稚園教諭・保育士と小学校の教職員との連携

- ・園の先生が交流会の様子を参観し情報共有をする。
- ・年長と小学校の担任が情報交換をする会を設ける。(年2回 6月、2月)



<活動>

令和7年 常時

幼稚園・保育園の散歩で小学校に立ち寄り、飼育動物や校庭・校舎を観察したり中庭や遊具で遊んだりする。

6月12日

第1回ブロック担当者会 ブロックで取り組みたいこと、交流の日程について確認する。(於:三ツ沢小図書館)

卒園児童の情報交流 交流児童の様子や実態を伝え合う。

7月14日・9月10日・18日

「わくわくなかよし会①」ポスター 自己紹介 学校紹介・音読・クイズ・ダンス・歌・ゲームなどクラス内交流

10月1日・30日

「わくわくなかよし会②」ポスター 学校紹介・音読・クイズ・ダンス・歌・ゲームなどクラス内交流

令和8年 1月28日・2月10日・12日・13日

「わくわくなかよし会③」学校探検などのクラス内交流

2月19日

第2回ブロック担当者会 ブロックの取組の振り返り

本年度を踏まえての来年度への引継ぎ、来年度小学校入学予定児童についての情報交換



<交流を終えて>

本年度も年間3回の交流活動を予定していたが、2回目の交流時期に感染症が流行したことにより2クラス、4園は2回の交流となってしまった。1回目の交流からペアやトリオを作り、年間を通して同じ友達と交流をすることができた。自己紹介をしたりお話ししたりしてペアを作り互いの顔と名前を覚えることで、交流の場面の中でも通してもそうではない日常の場面でも、相手のことを考えたり思い浮かべたりする姿が見られた。子どもたちの興味や関心、学習したことや経験したことを結び付けて様々なアイデアを生かしながら、交流会の内容を計画・実行した。また、生活科を中心としながら、学級の取組を生かすことができるよう学級ごとに園と関わった。残念ながら感染症で交流ができなかったクラスは、国語の学習を生かして手紙を書いて交流をした。

年長児にとっては、小学校を訪れることで小学生の姿をイメージできたり、互いの顔や名前を覚え、仲良くなれるにつれて親しみをもって交流することができたように感じる。交流の回数を重ねるごとに、互いに慣れてきて笑顔で名前を呼び合うなど積極的に関わる姿も見られた。一緒に遊んだり歌ったりして、小学校や小学校生活への興味をもつことができていた。入学してからも知っているお兄さん、お姉さんがいることが安心につながるとよいと考える。1年生児童にとっては、相手意識をもって考えたり活動したりし、自分の成長を感じることができた。「また会いたいな。」「早く入学してきてほしいな。」と、園児たちが小学校の仲間になることを心待ちにしている。また、自分たちも同じように周りの人たちに優しく接してもらい、助けられていることの実感にもつながった。

出会い

学校の隣にある、平川町公園を生活「ふゆとあそぼう」の学習で訪れた際に、遊びに来ていた保育園の友達と出会いました。おにごっこやドッジボールをして楽しく遊びました。



交流活動

6年生とのペア学年遠足の時に岸根公園で拾ってきたどんぐりを使って、たくさんのあそびを考えて、保育園の友達に楽しんでもらえるおもちゃランドを企画しました。仲良く交流するにぎやかな声が、教室中に響きわたりました。



つなぐ...

国語「てがみでしらせよう」に関連させて来てくれてありがとうという手紙を書く予定です。



幼保小教育交流事業実践報告

～二谷小学校ブロック～

大口台小学校ブロックの交流

【交流園】
松見保育園、銀嶺幼稚園
キッズパートナー妙蓮寺

【実施内容】

〈子どもの交流〉 スポーツフェスティバル（運動会）練習見学（10月） 校内作品展出品・見学（12月）

校内見学会（2月予定）

生活科で育てたアサガオの種と手紙を園児にプレゼント（2月予定）

〈職員の連携〉

推進委員会（4月）授業見学（5月）保育参観（7月）打ち合わせ（随時）



松見保育園の作品を受け取る



「すごい!」「かっこいい!」

スポーツフェスティバル本番直前の練習に、園児が見学をしに来てくれました。1年生だけでなく、2年生も張り切ってダンスを披露してくれました。



花道を作ってお見送り

恒例の校内作品展。園児の皆さんが作品を持って来ました。1年生が説明を聞き、「すごい」と言いながら見入っていました。学校生活に関する質問には得意げに答えていました。最後は花道を作って園児たちを見送り、あたたかい雰囲気になりました。



【昨年度】特別教室に案内したり、教室で小学生の体験をしたりしました。

【ふりかえり】

今年度も、子どもたちや職員同士の交流を大切にしながら取り組んできました。運動会の練習を見学したり、学校生活を体験したりすることで、就学に向けて小学校の様子を知るよい機会となりました。また、1年生の子どもたちは、幼稚園や保育園での経験を活かしながら学習に取り組むことができ、これまでの育ちが小学校生活につながっている様子がかがえました。こうした交流や情報共有を通して、小学校と幼稚園・保育園の職員が連携を深めることができたことも、大変意義のある成果であったと感じています。

斎藤分小学校

○授業参観・意見交換・情報共有 ～子どもの育ちと学びをつなげよう～

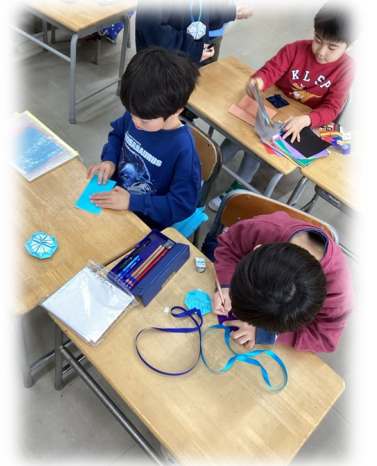
捜真幼稚園・六角橋キッズパートナーの先生をお呼びして、1年生の外国語活動の授業を参観していただきました。

授業参観後には、小学校の外国語活動についての情報共有や、年長さんの卒園までに期待する姿、小学校入学初期の過ごし方についてなど、小1ギャップを解消するための支援について話し合いました。



○幼保小交流 ～ようこそ、斎藤分小学校へ！～

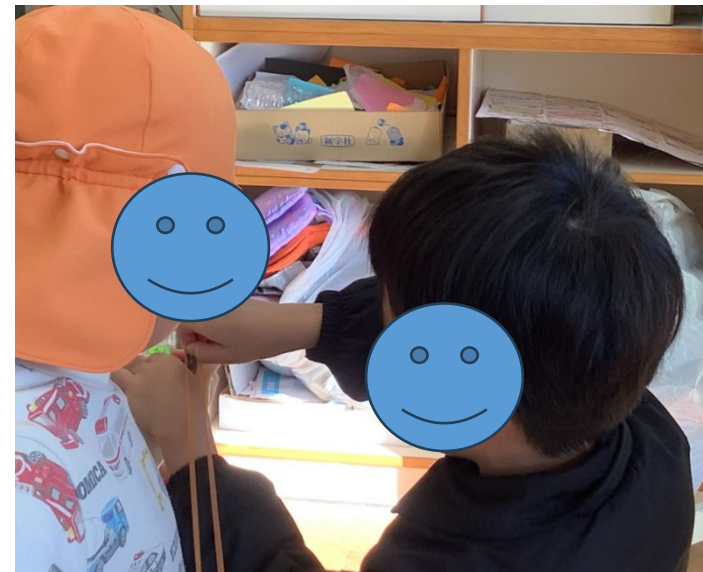
年長さんを学校に招待し、小学校の紹介をしたり、一緒に遊んだりしました。子どもたちと一緒に計画し、ようこそそのメダルを作ったり、一緒に歌えそうな歌を考えて準備を進めました。学校探検では、「手をつないで紹介したい！」とお兄さんお姉さんの一面を見せていました。また、遊びを通して年長さんも1年生も楽しく関わることができていました。



幼保小交流 幸ヶ谷小学校

園児は教室で椅子に座って授業体験をしたり、生活科の
学習を一緒に楽しんだりしました。1年生は園児の学習を
手伝ったり、校内を案内したりしました。

指導者同士の交流では、1年生と園の年長さんがどんな
交流をしたらいいのか内容を1年生の先生と決めて、小
交しながら交流した。1年生の様子を見てもらいました。



交流では、1年生の児童は園児が来てくれることをとても楽しみにしていました。事前に準備をしたおかげで自分から相手に話しかけることもできました。

園児は、1年生の人数の多さに驚いていましたが、園に帰ってから、小学校の様子をおうちの人に伝える姿があり、入学への安心感や期待感を高めることができました。



交流した園…エンゼル保育園、幸ヶ谷幼稚園、ひびき金港町保育園、ウィズブック保育園青木町、横浜すきっぷ保育園、YMCA東かながわ保育園、ナーサリー横浜ポートサイド、メリーポピンズ東神奈川ルーム

～ 羽沢小学校ブロック ～ ねんちょうさんと なかよし だいさくせん

< 6～7月 >

本校の隣には、羽沢保育園があります。これまで年に2回程度だった交流を年間を通じて実施していくことにしました。まずは保育園に行つて、年長さんと遊んだり、保育園の先生に読み聞かせをしてもらったりして、交流が始まりました。まだ、お互い緊張した様子です。

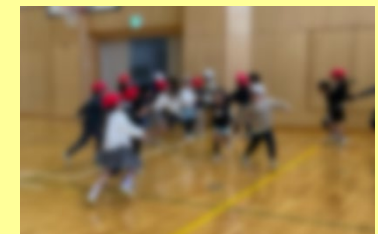
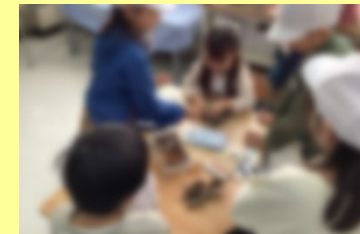


< 9～12月 >

生活科の学習と関連付けて、季節遊びを一緒に楽しみました。（夏の水遊びは荒天のため、中止）どうしたら、ペアの年長さんが楽しめるかを考えながら、準備をしました。

それ以外にも、保育園の運動会にあわせて応援グッズやメッセージを準備して贈ったり、音楽会練習の様子を見てもらったりしました。

交流を重ねるにつれて、相手の名前を覚え、楽しそうにおしゃべりしたり、さっと手を繋いだりする様子が見られるようになりました。



< 1月～ >

生活科の冬遊びを一緒にしたり、学校を案内したりして、さらに交流していく予定です。

5月 保育園による先生の読み聞かせがあったよ！

小学校に保育園の先生が来てくれて読み聞かせをしてくれました。



ぼくの保育園の先生が来てくれたよ。

5月 保育園だよりを届けてくれたよ！

小学校に園児が来てくれて、保育園の様子分かるお便りを届けてくれました。学校のことも教えました。



8月 園児たちと一緒に遊んだよ！

園児たちが学校に来てくれて、おにっごっこやだるまさんがころんだなどをして遊びました。



大口雲母保育園 令和7年度 西寺尾第二小ブロック

9月 運動会の練習を見に来てくれました。

保育園の先生や園児が「すごい」と言ってくれたよ！

園児が来てくれて、運動会の演技を見てくださいました。



12月 保育園へ行って一緒に遊びました。



1年生が保育園に行き、一緒に遊びました。

1月26日 給食交流を行う予定です。

保育園生が小学校に来てくれて一緒に給食を食べる予定です。配膳の仕方が保育園と小学校では、異なるので小学校でのやり方を知る機会になればと思います。

白幡小ブロック活動報告

今年度、1年生が地域の5園との交流を行いました。

12月に1年生が生活科で学習したことを発表する場として「あきのおまつり」を実施し、お客さんとして園児を招待しました。1年生は園児に楽しんでもらえるように企画・運営し、園児は1年生と秋の素材を使った遊びをすることに夢中になる姿があり、充実した交流となりました。

また、2月下旬に「1年生体験」を予定しています。「小学校ってどんなところなのかを知りたい。」という園からのニーズもあり、学校生活を体験してもらおうと、1年生が計画します。また、来年度の最高学年となる、5年生と交流をします。園児には頼りになる高学年の存在を知る、5年生には最高学年としての自覚をもつ、1年生には自分たちの成長を確かめる機会にしたいと考えています。



(菅田の丘小学校・西菅田保育園・あおぞら菅田保育園・保育園こりす)

令和7年度
菅田の丘小ブロック

1年間を通した幼保小の関わり

夏は一緒に
シャボン玉あそび！



秋は一緒に秋さがし！



みどりの丘公園にて
3園合同で秋探しを
したよ。

一緒にどんぐりや
落ち葉をたくさん
拾ったよ！

ゲームをしてもっと
仲良くなったよ！

一緒にシャボン玉
で楽しく遊んだよ。

練習したシャボン玉
を上手に作る方法を
教えてあげたよ。

冬は一緒に風遊び！



来年度に向けて「成果と課題」

成果

- 今年度も計画的に園児と児童の交流や職員同士の交流を行いました。神奈川県内では、小学校の先生が保育園へ参観して園児の様子を見たり、保育園や幼稚園の先生が小学校の1年生の授業参観をしたりして、子ども理解につなげたブロックが多かったです。神奈川県全体では、園長、校長、担当者会の総会を開くことができ、今年度の交流予定を確認しました。総会では、多数の方に出席いただき、顔の見える関係を深めることができました。そして、情報交換も積極的に行われ、子どもの育ちや学びを理解することができました。また、架け橋プログラムについても幼児期から児童期への発達の流れを神奈川県全体で共通理解を得るとともに、小学校ブロックごとでできることから交流しようとする絆が確立しました。保育園と小学校の職員が交流することで、必要なものを準備したり、スタートカリキュラムの実践ができたりしたブロックも増えました。
- 講演会では昨年度より保護者の参加も増え、多くの職員が参加できました。そして、子どもの主体性を伸ばすための傾聴の大切さを学びました。
- 様々な交流活動を通じて、年長の園児たちは、小学校を知ることによって、小学校へ入学する安心感や期待感が芽生えたようです。小学校1年生は、自分たちが知っていることを伝えようとする姿が多く見られ、相手を思いやる心も培われました。

課題

○今年度できたことを大切にしながら、次年度も継続できる幼保小連携の場や時間を増やして、架け橋プログラムを充実させることで、子どもたちの安心感に繋げていきたいと思えます。

○講演会の反省で寄せられたご意見の中に、本取組は市民の皆様を対象として今後広く開いていく意義もある事から、次年度からは児童委員等地域の子どもの関わる皆様にもお声がけをしたいと思います。